

SDGs達成に向けた宣言書

宣言日

令和 5年2月17日

事業者名 住友生命保険相互会社九州総合法人部



私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた取組方針及び重点的な取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs達成に向けた取組方針

「社会公共の福祉に貢献する」という企業理念のもと、健康寿命の延伸という社会課題を解決するため、“住友生命「Vitality」”を軸に、社会全体への健康増進の働きかけや、健康経営の推進に取り組んでいます。これらの取組みを「CSV※プロジェクト」と位置づけ、「お客さま」「社会」「会社・職員」とともに、豊かで明るい健康長寿社会の実現を目指します。本業で社会課題に取り組み、企業価値を向上させていくこと(CSV)がSDGs達成への貢献にもつながるものと考え、健康増進型保険“住友生命「Vitality」”等の魅力ある商品を提供していくとともに、責任投資や社会貢献活動等を通じて社会課題を解決し、SDGsの達成に貢献していきます。

◆ SDGs達成に向けた重点的な取組

分類	SDGs達成に向けた 重点的な取組
公正・ パートナーシップ・ 地域社会への貢献	<ul style="list-style-type: none"> ○透明性が高い相互会社組織の実現を通じた、お客さまの声を大切にする会社の実現 ○地域社会への貢献として「スマセイヒューマニ活動(職員ボランティア)」所属参加率：100%を目指す。
人権・平等・労働	<ul style="list-style-type: none"> ○「住友生命グループ人権方針」に則り、人権尊重する職場風土づくりを推進。啓発研修や啓発講演会の開催、年度ごと計画を策定、遂行を図る。 ○女性活躍の推進【女性管理職比率（2025年度末）：50%】 障がい者雇用の促進【法定雇用率に即した取組み】を実現する。 ○ワークライフバランスを推進する。【男性育児休業取率：100%】 【有給休暇年間17日以上取得者の割合：80%】
産業・技術	<ul style="list-style-type: none"> ○健康寿命の延伸という社会課題の解決に向け住友生命「Vitality」を軸に、社会全体への健康増進の働きかけや、健康経営の推進に取り組む。 ○人ならではの価値にデジタルを融合した、お客さまの状況・状態に応じた最適な商品・サービスを提供する。
環境・ワンヘルス	<ul style="list-style-type: none"> ○「スマセイアフタースクールプロジェクト」として環境講座を実施する。 ○WWFジャパン「海洋保全活動」への助成 ○カーボンニュートラル(温室効果ガス排出量ネットゼロ)の実現に向け取り組む。 ⇒Scope1+2+3：2019年度比40%削減(2030年度) ⇒資産ポートフォリオ：2019年度対比42%削減(2030年度)

◆ SDGs達成に向けたパートナーシップ

安心して健康に暮らすことができる社会の実現に向けて、保険事業を通じて、健康寿命の延伸に貢献し、住友生命が販売するVitality健康増進プログラムを多くの方に推進。企業や自治体へ無料体験版の導入も検討いただくことで、地域の皆さまや企業の経営者、そこに勤める従業員の皆さまの健康保持・健康増進に貢献します。

■ SDGs達成に向けた取組シート

・「必須」はすべて、「選択」は5項目以上選んで、「具体的な取組」を記載してください。
※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取り組む予定のもの」を記載してください。

申請年月 2023年2月

事業者名 住友生命保険相互会社
九州総合法人部

No	分類	項目タイトル	項目	必須・選択	関連する福岡市の宣言・登録制度等への登録状況		政令市のSDGs登録制度への登録状況 北九州市 福岡市 未登録 登録済 記載省略可能項目	具体的な取組	実施状況		実施経過(1年後)		対応する主なSDGs		関連する総合計画30の取組事項		
					該当項目	登録済の宣言・登録制度等の名称			実施予定項目の予定開始年月	開始年月							
1	公正・パートナーシップ・地域社会への貢献	経営理念の共有	経営理念及び経営目標を社内などで共有している。	必須			○	・経営理念や経営目標を会議、研修や朝礼などで定期的に共有。唱和している。 ・経営理念や経営目標を書いた紙を事業所の目立つところに掲示	実施中						8 中小企業の振興		
2		法令の遵守	反社会的勢力の排除、不適正競争行為の防止など、法令遵守に取り組んでいる。	必須			○	・コンプライアンス研修の定期的な実施 ・コンプライアンスに関する社内規定や就業規則などを事業所に掲示 ・取引、契約時に社内ルールに則った反社照会を実施している。	実施中						20 安全で安心して暮らせる地域づくり		
3		事業継続計画(BCP)	過去の地震や水害などの災害を教訓として、事業を継続するため、重要業務を目標復旧時間までに回復させるよう事業継続計画(BCP)を策定している。	必須			○	・事業継続計画(BCP)を策定している。 ・災害時に従業員の安否確認ができる体制がある。	実施中						29 地域防災力と危機管理の強化		
4		個人情報の保護	個人情報を適切に管理している。	必須			○	・個人情報の取扱いに対し、社内で明確なルール設定がある。 ・個人情報保護に関する定期的な研修を実施している。 ・個人情報持ち出しが多件数に及ぶ場合、情報漏えいリスクの観点から、チェックリストを作成し、管理している。 ・取り扱う個人情報を最小限に限定	実施中						20 安全で安心して暮らせる地域づくり		
5		飲酒運転の撲滅	従業員が業務上、車両を運行する際はアルコールチェックを行うなど、飲酒運転防止策をとっている。 または、「飲酒運転撲滅宣言企業」、「飲酒運転撲滅宣言の店」に登録している。	必須	○			・コンプライアンス研修内で定期的な啓発研修を実施している。 ・諸会議後の懇親会での公共交通機関の利用や運転代行の利用の徹底 ・飲酒運転発覚時の社内での処罰の厳正化。処罰内容を明確に定めている。	実施中						20 安全で安心して暮らせる地域づくり		
6		事業の承継	後継者の育成など、事業承継に関する検討・対策を行っている。	選択				・入社後の研修制度を定めている。 ・必要な資格及びキャリアアップのための資格取得支援の制度がある。	実施中						8 中小企業の振興		
7		UIJターンの推進若者の県内への定着	県外在住の求職者への説明会を開催する、インターンシップを行う、WEBなどを活用した若者向けの情報発信や説明会を開催するなど、UIJターンの推進や若者の県内への定着に積極的に取り組んでいる。	選択				・若者の県内への定着に向け、採用に積極的に取り組んでいる。 ・職場見学会、採用イベントなど所属ごとで積極的に実施	実施中						4 移住定住の促進 11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり		
8		地域防災への貢献	水防団や消防団の活動に参加する、救命講習などの講座を受講する、防災士などの必要な技能を持つ社員を育成するなど、地域防災の担い手としての認識を持ち、活動している。	選択				・自社テナントのフロア内にAEDの設置 ・災害備蓄がある。有事の際は地域の方々と助け合う備えがある。	実施中						29 地域防災力と危機管理の強化		
9		共助社会づくり	寄付、ボランティア、地域の福祉活動・防犯活動・伝統や文化の継承など、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。 または、「みんなで防犯応援隊」、「さわやか道路美化促進事業」、「河川愛護(活動支援)企業」に登録している。	選択	○			・居住する地域の活動への従業員の参加を奨励 ・スマセイヒューマニー活動(ボランティア)の一環として、毎年、所属ごとに参画ボランティアを企画。従業員の参加を推進している。	実施中						14 文化芸術の振興 20 安全で安心して暮らせる地域づくり 21 地域の活力向上 22 共助社会づくり、生涯学習の推進		
10		世界遺産等の保護・保全	人類共通の財産である世界遺産(文化遺産・自然遺産)・無形文化遺産・世界の記憶(世界記憶遺産)などの保護・保全に協力している。 または、「世界遺産「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群を守り伝える活動団体認定制度」に登録している。	選択	○											14 文化芸術の振興	
11		国際協力・貢献	国際機関や団体に対し、技術提供や寄付などの国際協力・貢献に取り組んでいる。 または、「国連ハビタット福岡本部協力委員会」に加入し、財政的に支援している。	選択	○											19 外国人材に選ばれる地域づくり	
12		SDGsの普及啓発	持続可能な社会の実現に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供に取り組んでいる。	選択				・SDGsの取組について所属内で勉強会を実施 ・社外向けに企業向けSDGsセミナーを企画。開催を誘致。企業への情報提供、SDGs推進の啓発に努めている。	実施中						—		

No	分類	項目タイトル	項目	必須・選択	関連する福岡県の宣言・登録制度等への登録状況		政令市のSDGs登録制度への登録状況 北九州市 福岡市 未登録 登録済 記載省略可能項目	具体的な取組	実施状況		実施経過(1年後)		対応する主なSDGs		関連する総合計画30の取組事項					
					該当項目	登録済の宣言・登録制度等の名称			実施予定項目の予定開始年月	開始年月		開始年月								
13	人権・平等・労働	ダイバーシティ経営とジェンダー平等	女性、外国人、高齢者、障がいのある人、性的少数者など、多様な人材が能力を発揮できる職場環境を整えている。	必須			○	・本社の定める具体的な教員目標のもと、各組織ごと、障がいのある人の雇用や女性管理職のキャリアアップ推進を実践 ・女性の働きやすい職場環境をめざし、休暇制度を整備 ・育休制度の積極的な活用ができるよう管理職への理解・教育にも努めている。 関連する既存制度に登録済	実施中					  	5.1, 5.b	8.5	10.2, 10.3	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される心豊かな社会づくり		
14		差別やハラスメントの禁止	採用や人事評価、職場において性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別をしていない。また、あらゆるハラスメント行為の防止に取り組んでいる。	必須			○	・差別やハラスメントに関する定期的な研修実施 ・相談窓口を設置し、事業所内に連絡先を掲示している。 関連する既存制度に登録済	実施中				  	5.1	8.5	10.2, 10.3	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される心豊かな社会づくり			
15		人権教育の推進	人権問題に関する学習機会を提供するなど、人権尊重の精神の育成に取り組んでいる。	必須			○	・人権に関する研修の実施 ・全層向け、管理職向けにそれぞれ研修を実施している。 関連する既存制度に登録済	実施中				  	4.7	5.1	10.2, 10.3	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される心豊かな社会づくり			
16		労働安全衛生	業務中の事故などを防ぐため、労働安全衛生に関する講習を実施するなど、安全で衛生的な労働環境づくりに取り組んでいる。	必須				・産業医と連携した職場環境の定期的な点検・改善 ・女性従業員へ防犯ブザーの配布	実施中				 	8.8	9.1		11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 20 安全で安心して暮らせる地域づくり			
17		長時間労働の抑制	36協定で締結した限度時間を遵守するなど、適切な労働時間管理を行うとともに、ノー残業デーの実施や年次有給休暇取得促進など働き方の見直しに取り組んでいる。	必須			○	・残業時間の管理徹底 ・早帰リーダーを設け、定時退社の声掛け ・月1回有給休暇取得の目標設定と、休暇を取得しやすい人員体制の整備に努めている。 関連する既存制度に登録済	実施中				  	3.4	8.5, 8.8	10.3	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり			
18		健康づくり	従業員の心身の健康の保持・増進に取り組んでいる。または、「ふくおか健康づくり団体・事業所宣言」に登録している。	必須	○		○	・住友生命Vitalityを軸に従業員の健康増進の呼びかけ ・年2回、全社でのウォーキングキャンペーン実施 ・費用補助による健康診断受診促進や受診促進のための休暇制度がある。 ・「健康経営優良法人（経済産業省）」の認定取得 ・特定検診やがん検診の受診の促進 関連する既存制度に登録済	実施中				 	3.4	8.5, 8.8		12 健康づくり、安心で質の高い医療の提供			
19		人材の育成	全ての従業員などにスキルアップのための研修や教育の機会を提供している。	必須			○	・外部研修の受講機会の提供、資格取得のための費用補助、スキルアップの報奨金制度がある。 ・eラーニングの研修コンテンツを準備。誰もが無料で受講できる環境を整備 関連する既存制度に登録済	実施中				 	4.4, 4.5	8.5, 8.6, 8.8		1 次代を担う「人財」の育成 15 ジェンダー平等の社会づくり			
20		多様な働き方の推進	テレワークの実施やサテライトオフィスを設置するなど、多様な働き方を導入している。	選択				・時差出勤、在宅勤務を導入し、柔軟な働き方の整備に努めている。 ・育児・介護等での時短勤務の制度があり、柔軟な勤務体系の設定ができる。	実施中				  	5.4, 5.5	8.5, 8.8	10.1, 10.2	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり			
21		仕事と子育ての両立	結婚・出産後も働きやすい職場環境づくりや、従業員が仕事と子育てを両立できるような取組を行っている。または、「子育て応援宣言企業」に登録している。	選択	○			・未就学児を養育中の従業員に対する短時間勤務制度の導入 ・産休・育児休業制度の導入、男性職員の育児休業の積極的な利用も推奨 ・3歳児まで取得可能とする育児休業制度の整備	実施中				  	5.1, 5.4, 5.5	8.5, 8.8	10.2	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 25 出会い・結婚・出産・子育て支援			
22		仕事と介護の両立	従業員が仕事と介護を両立できるような取組を行っている。または、「介護応援宣言企業」に登録している。	選択	○			・介護中の従業員に対する短時間勤務制度の導入 ・介護休業・介護休暇制度の導入 ・介護休業・介護休暇が取得しやすい環境の整備に努めている。	実施中				  	5.4, 5.5	8.5, 8.8	10.2	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり			
23		障がいの特性に応じた就労の推進	障がいのある人が個性や能力を発揮して働く環境を整え、積極的に雇用している。	選択				・障がいの多様性を理解する1つとして、障がい者雇用が半数以上を占める関連子会社「株式会社セイハーモニー」の取組みやそこに勤める従業員の働き方について、本社が動画コンテンツを作成。定期的な視聴を行っている。 ・障がいのある人の法定雇用率2.3%を超えた雇用の実施	実施中				  	1.3	8.5, 8.8	10.2	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 16 高齢者、障がいのある人への支援			
24		女性の活躍の推進	女性の管理職登用や、積極的な採用を行っている。	選択				・女性の管理職比率50%の目標設定 ・生命保険業のキャリアや家庭環境を持った従業員のロールモデルを社内外に周知している。	実施中				  	5.1, 5.5	8.5, 8.8	10.2	15 ジェンダー平等の社会づくり			
25		キャリア教育の推進	職場体験への協力など、地域の子どもや学生などのキャリア教育に協力している。	選択										  	1.2	4.4	11.3	1 次代を担う「人財」の育成 24 教育の充実		

No	分類	項目タイトル	項目	必須・選択	関連する福岡県の宣言・登録制度等への登録状況		政令市のSDGs登録制度への登録状況 北九州市 福岡市 未登録 登録済 記載省略可能項目	具体的な取組	実施状況		実施経過(1年後)		対応する主なSDGs			関連する総合計画 30の取組事項			
					該当項目	登録済の宣言・登録制度等の名称			実施予定項目の予定開始年月	開始年月									
26	産業・技術	商品・サービスの安全性の確保	商品・サービス使用時に想定されるリスクと対策の整理や、商品を安全に使用するための取扱説明書の作成など、商品・サービスの安全性を担保する体制を整備している。	必須	○	○	・お客様相談のコールセンターを設置している。 ・「高齢者(70歳以上)契約者からの募集時の対応」としてマニュアルがあり、安心・納得して手続きができるよう、高齢のお客さまの状況に配慮した対応を実施、丁寧かつわかり易い説明を心がけている。	実施中	9.4	11	12.8	9. まちづくり 11. 経済活性化 12. エネルギー	9. まちづくり 10. リソース循環 11. 経済活性化 12. エネルギー 17. ピラミッド構造の実現	20 安全で安心して暮らせる地域づくり					
27		ユニバーサルデザインの導入と社会課題の解決	ユニバーサルデザインの考え方に基づく商品・サービスや、社会課題の解決につながる商品・サービスの提供に取り組んでいる。	必須	○	○													
28		新たな技術・商品の開発	品質向上や新たな技術・商品・サービスの開発に取り組んでいる。	選択			・住友生命Vitalityの商品説明資料にピクトグラムを導入 ・商品案内に動画コンテンツを作成。商品説明の平準化と誰もが理解しやすい商品説明の提供に努めている。	実施中	9.4, 9.5	10.2	17.16, 17.17	9. まちづくり 11. 経済活性化 12. エネルギー	9. まちづくり 10. リソース循環 11. 経済活性化 12. エネルギー 17. ピラミッド構造の実現	7 成長産業の創出 16 高齢者、障がいのある人への支援 22 共助社会づくり、生涯学習の推進					
29		地域資源・特性の活用	地域(県産)の原材料や資源の積極的な活用や、地域の特性を生かした商品・サービスの開発に取り組んでいる。	選択															
30		DXの推進	デジタル化による生産性の向上などに取り組んでいる。	選択			・ZOOMを活用した商談、面談実施を推奨 ・LINEWORKSを活用した設計書、チラシ等のご案内を推進 ・WEBでの申込み手続き、給付金請求を実施	実施中	4.4	8.2	9.1	4. 教育・学習 8. 経済活性化 9. まちづくり	4. 教育・学習 8. 経済活性化 9. まちづくり 14. 生態系 15. 水資源	5 デジタル社会の実現					
31		多言語対応	ホームページや店舗などで多言語表記(英語表記のみ含む)に対応している。	選択															
32	環境・ワンヘルス	廃棄物の削減・リサイクルの推進、廃棄物の適正処理	事業活動から生じる廃棄物の削減やリサイクルの推進、または「県産リサイクル応援事業所」の登録を行っている。かつ、廃棄物の適正処理を徹底している。	必須	○	○	・社内会議でのペーパーレス化の促進 ・オンライン手続きの推進やWEB提案の活用でペーパーレス化を図っている。	実施中	6.3	11.6	12.3, 12.4, 12.5	6. 環境保全 11. 経済活性化 12. エネルギー	6. 環境保全 11. 経済活性化 12. エネルギー 14. 生態系 15. 水資源	23 快適な環境の維持、保全					
33		脱炭素化の推進	節電や省エネ効果の高い機器の利用などの省エネ活動や、公共交通の積極的な利用、社用車への電動車の導入など、脱炭素化に取り組んでいる。または、「エコ事業所」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	必須	○	○													
34		感染症対策の推進	新型コロナウイルスをはじめとした感染症対策など、衛生対策を徹底している。または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	必須	○	○	・感染症発生時の対応方法をマニュアル化し、従業員へ周知・教育している。 ・ZOOM会議の推進。会議室の換気などの対策の実施 ・応接室や事業所等へパーテーションを設置。感染拡大防止の対応を行っている。	実施中	3.3	6.1	8.8	3. 環境保全 6. 経済活性化 8. 経済活性化	3. 環境保全 6. 経済活性化 8. 経済活性化 14. 生態系	3 ワンヘルスの推進 27 感染症対策の推進					
35		プラスチックごみの削減	プラスチックごみの削減に取り組んでいる。または、「ふくおかプラスチックごみ削減協力店」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○														
36		食品ロスの削減	製造・流通、外食・販売過程において発生する食品ロスの削減に取り組んでいる。または、「食べもの余らせん隊」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○												3 ワンヘルスの推進 23 快適な環境の維持、保全		
37		農林水産物の地産地消の推進	県産の農林水産物を使用し、地産地消に取り組んでいる。または、「ふくおか地産地消応援の店」、「ふくおかの地魚応援の店」、「ふくおかジビエの店」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○												3 ワンヘルスの推進 9 農林水産業の振興 21 地域の活力向上		
38		生物多様性	健全な森林環境や河川環境を維持するための活動など、生物多様性の保全に取り組んだり、地域が実施する環境保全活動への協力・支援を行っている。または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○		・海岸清掃活動(ラブアース・クリーンアップ)の参加を実施・推奨している。 【参考】ラブアース・クリーンアップ(https://www.city.fukuoka.lg.jp/kankyo/jigyokeigomi/opinion/loveearth2022.html)	実施中	13.1	14.2	15.4	13. 環境保全 14. 生態系 15. 水資源	13. 環境保全 14. 生態系 15. 水資源 17. ピラミッド構造の実現	3 ワンヘルスの推進 23 快適な環境の維持、保全					
39		環境に配慮した調達・商品・サービス開発	環境負荷に配慮した原材料の調達や、環境に配慮した商品・サービスの開発に取り組んでいる。	選択											6 グリーン社会の実現				
40		緑化の推進	壁面緑化や植栽など、社屋や地域の緑化に取り組んでいる。または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○												3 ワンヘルスの推進 6 グリーン社会の実現		
41		再生可能エネルギーの利用	太陽光パネルの設置や再生可能エネルギー由来の電力の調達など、再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○												3 ワンヘルスの推進 6 グリーン社会の実現		

*「ワンヘルス宣言事業者登録制度」は、各項目に関する取組を実施している場合のみ、選択してください。